

## 第3回高知県デジタル化推進本部会議 会議録（概要）

- 1 日時：令和5年2月15日（水）13:45～14:45
- 2 場所：高知県庁第2応接室
- 3 議事：（1）本部長（知事）あいさつ  
（2）県庁のデジタル化に向けた取組状況について  
（3）各分野におけるデジタル技術の更なる活用について  
（4）デジタル化推進計画のバージョンアップのポイント等について  
（5）その他
- 4 内容等
  - （1）議事（2）（4）（5）については事務局から、（3）については各本部員から説明し、内容について情報共有及び協議を行った。
  - （2）質疑応答及び指示事項
    - 【議事（2）について】  
（本部長）
      - ・電子申請については、導入する段階から実際に使ってもらう段階に移行してきている。利用率向上に向けた取組については、事務局から提示があった内容を踏まえ、各部署長のリーダーシップのもと積極的に進めてほしい。
    - 【議事（3）について】  
《中山間振興・交通部》  
（本部長）
      - ・中土佐町で行う実証実験についても条例改正が必要か。
    - （中山間振興・交通部）
      - ・必要。中土佐町にて行う必要がある。
    - （本部長）
      - ・ドローンや用水路の監視システムといったデジタル化の取組については、取組をスピードアップし、早く実装にもっていけるように努力いただきたい。
      - また、実証事業を行っていく中で、他部局の事業に展開できそうなものについては、情報交換を行い発展させていくなど、横の連携の強化をお願いする。
    - 《健康政策部》  
（本部長）
      - ・あったかふれあいセンター等を利用したオンライン診療の規制緩和は目処が立ってきたか。
    - （健康政策部）
      - ・へき地であれば認められる見込み。

(本部長)

- ・いつ正式に決定されるのか。

(健康政策部)

- ・年度内には出されると思う。

(本部長)

- ・ヘルスケアモビリティのような、事業を横展開し点から面に広げていく取組を、ぜひ他部局でも取り入れてほしい。今後も、中山間地域の生活の利便性を上げていくための新しい事業の展開について、努力をお願いしたい。

《危機管理部》

(本部長)

- ・防災関係のドローンと中山間地域で行っているドローンの実証等と連携して取り組んでいることはあるか。

(危機管理部)

- ・今のところ具体的な連携策はないが、孤立地域としては中山間地域が想定されるため、しっかりと連携していく。

(本部長)

- ・災害時だけでなく、普段使いもできるように検討を。

【議事(4)について】

(本部長)

- ・仕事の仕方自体を変えることがデジタル化のポイントであり、県庁内においても取組を進めることにした。モデル職場においては、ペーパーレス化やフリーアドレスなどを含め、新しい仕事の仕方を体現できるようにしっかりとやってもらいたいと思う。
- ・また、各所属に配置予定のDX推進員を中心に、デジタル化を自ら掘り起こしていけるよう積極的な取組をお願いする。

(3) 知事からの総括

- ・来年度は、成果にこだわって取組を進めてほしい。  
KPIの達成を含め、県民の皆さんに目に見える形で示すことが大きな要素であると考えており、便利になった、変わったと実感していただくことが一番の成果だと思う。
- ・デジタル化の局面においては、目に見える具体的な形で県民の皆さんに理解いただけるような成果を特に意識して進めてほしい。